

## ◆平成 24 年度 農業サポーター継続確認調査票◆

サポーター コード		氏 名	
--------------	--	-----	--

設問	回答欄 ※番号を記入
1. 農業サポーターに参加していかがでしたか？該当する番号を選び、理由も選択してください。 1 非常に良かった 2 良かった 3 あまり良くなかった 4 悪かった	
【良かった理由・効果など】※複数回答可 1 栽培技術を学べた 2 農家と交流ができた 3 農業の現状、苦勞が理解できた 4 気分転換、ストレス・運動不足解消になった 5 良い仲間ができた 6 地場産の農産物を購入するようになった 7 野菜・果樹の旬がわかるようになった 8 新潟市に対する愛着が深まった 9 その他(自由にご記入ください)	
【悪かった理由・困っている点など】※複数回答可 1 単なる労務提供として扱われた 2 作業内容がきつい 3 農家の対応 4 希望通り活動できない 5 農家との人間関係(直接頼まれたときに断りにくい、など) 6 その他(自由にご記入ください)	
2. 受入先農家の指導・指示はどうでしたか？該当する番号を選び、理由もお書きください。(複数の農家さんへ行かれた方は主なところについてお書きください) 1 非常に良い 2 良い 3 あまり良くない 4 悪い	
理由：	
3. 今後も農業サポーターとして活動を行っていただけますか？該当する番号を選び、理由もお書きください。 1 はい 2 いいえ	
理由：	

設問	回答欄 ※番号を記入
<p>4. 農家さんとの日程調整方法についてお聞きします。1ヶ月以上前に申込む現在の方法では、まだ予定が立っていないため申込みにくい、というご意見があります。ご自分に合った調整方法はどれか、該当する番号を選んでください。</p> <p>1 農家とサポーターが直接やり取りする「相対」  2 活動に行った際に次回の活動を農家に直接申込む  3 現在の事務局が希望を取りまとめる方法以外は活動できない  4 相対でも事務局取りまとめ、どちらでも可</p> <p>その他、考えられる日程調整方法やご意見がありましたらご記入ください。</p>	
<p>5. 意見交換会では、サポーターの活動が一部の地域に偏る傾向にある点について話し合いました。地域による格差について、該当する番号を選んでください。</p> <p>1 地域格差はやむを得ない。サポーターの希望を優先すべき。  2 何らかの手段を講じて解決すべき。  3 どちらともいえない。</p>	
<p>⇒「2」を選んだ方にお聞きします。  【解決の手段として考えられるもの】※複数回答可</p> <p>1 交通費支給    2 農家側の努力・対応の改善    3 サポーターを増やす  4 申込み状況や緊急サポート依頼など、活動状況の情報提供  5 その他（具体的に： _____ )</p>	
<p>6. 受入農家に求めるものは何ですか？1位から3位まで選んでください。</p> <p>1 栽培技術    2 指導力    3 人間性・誠実さ    4 作業の豊富さ・種類  5 自宅からのアクセス    6 作業場の雰囲気  7 その他(自由にご記入ください)</p> <p>_____</p>	<p>1位：  2位：  3位：</p>
<p>7. 農作業のお手伝い以外に、サポーター活動にどのようなイベントがあったら参加したいですか？該当する番号を選んでください。複数回答可。</p> <p>1 意見交換会    2 懇親会（飲み会）    3 直売イベント  4 田植・稲刈りイベント    5 農家巡りツアー    6 農家による栽培講習会  7 料理教室    8 受入農家単位の交流会・懇親会  9 イベントには特に興味がない  10 その他（自由にご記入ください）</p> <p>_____</p>	
<p>8. その他、事務局へのご意見・ご要望など自由にご記入ください。</p>	

\*活動を継続していただけない場合は、名札を食育・花育センターへご返納ください。郵送の場合は、〒950-0933 中央区清五郎 401 食育・花育センターへ、120円切手を貼った封筒でご返送ください。